



# おかやま環境ネットワーク

NO.80  
2015.7

# NEWS

発行:公益財団法人おかやま環境ネットワーク  
〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7  
TEL/FAX 086-256-2565  
E-mail:kankyounet@okayama.coop  
HP:http://www.okayama.coop/kankyounet/

## 助成活動報告会報告

岡山県下で環境活動を行う団体や個人が集い、日ごろの活動紹介や、相互のネットワーク形成をとおり、地域での環境活動がより広がる機会になることをめざし開催しました。

◆日時：6月6日(土)13時～16時

◆会場：オルガ5階スカーレット

◆参加者：37名

◆内容：2014年度全助成団体からの活動報告と、おかやま環境ネットワーク役員から各団体へ感想等を述べ、その後、青山代表理事をコーディネーターに、質疑応答、意見交換をすすめました。※2016年度助成事業の「募集要項」は、本ニュース4ページをご覧ください。



←認定NPO法人共存の森ネットワーク・中谷陽介氏

同法人・アマモ場の再生活動



中学高校環境研究会・宮内伸弥氏

### ◆2014年度助成活動報告団体一覧

- ・共存の森ネットワーク「アマモ場再生活動を通じた人材育成」
- ・あかいわ美土里の和「里山再生プロジェクト」
- ・里海づくり研究会「カキ殻を活用したモザイク状エコトーン創生技術の開発～」
- ・千年の森づくりグループ「美咲町限界地区竹の粉碎・堆肥化推進」
- ・旭川源流大学実行委員会「鏡野町富のオオサンショウウオ生息調査」
- ・岡山野生生物調査会「ワイルドライフウォッチング」
- ・中学高校環境研究会「源流に泊まって調べよう！ふるさと再発見！」
- ・おかやまエコマインドネットワーク「ボクらの未来のために～持続可能な社会の扉を開く映画会」
- ・あかいわエコメッセ「第16回あかいわエコメッセ(環境企画展)」
- ・おかやまコープ備北エリア「倉敷科学センター見学」

### ◆参加者の感想

- ・どの活動も素晴らしく興味深いものばかりでした。
- ・皆さんの熱心な姿勢に心うたれました。
- ・色々な切り口からの話を聞け、興味深かった。
- ・皆さんの活動のアイデアに刺激を受けました。



2015年度助成を受ける団体の代表の皆様

## 市民のための環境講座報告

### 第1回：『アマモ再生教室①』

～現地観察会と取組学習～

- ◆日時：5月22日(金)10時～12時
- ◆場所：笠岡市神島寺間見崎海岸、公会堂
- ◆講師：森中憲治氏  
(神島寺間・見崎里浜づくり代表)
- ◆参加：20名
- ◆内容

最初船に乗り、これまで保全をすすめてきたアマモの成長を実際に確認し、活動の成果を確認しました。その後、公会堂にて森中さんからアマモに関するお話や、これまでの取り組みなどについてお聴きしました。

#### ◆参加者の感想

- ・アマモがずいぶん立派に育っているなど感じました。発芽率が上がっていることもうれしい報告でした。
- ・元気に育ったアマモを海上から見せていただくと、改めて環境を守るためにかかる手間や時間の大切さを考えさせられました。
- ・実物を見て触れてほんとに楽しかったです。今後の活動が楽しみでしょうがないです。



参加者の皆さん(第1班)



アマモ

## 体験プログラム開催報告

### 『児島螢遊の水辺・由加ホタル観察会』

ホタルの観察をとおり、いきもののいのちの大切さ、自然環境のすばらしさを実感し、くらしと自然環境の密接な関わりについて学習をすすめました。

- ◆日時：5月30日(土)18時30分～23時
- ◆行先：倉敷市児島「螢遊の水辺・由加」
- ◆講師：岡本勇氏(倉敷市建設局土木課公園緑地課非常勤嘱託職員)  
生田岩雄氏(倉敷市児島由加東自治会会長・螢遊会会長)

- ◆参加：30名
- ◆内容：水辺の生態系に配慮した石積護岸の水路に沿って700mの遊歩道があり、講師よりホタルの生態系、保全活動などについて、詳しく解説いただきました。

#### ◆参加者の感想

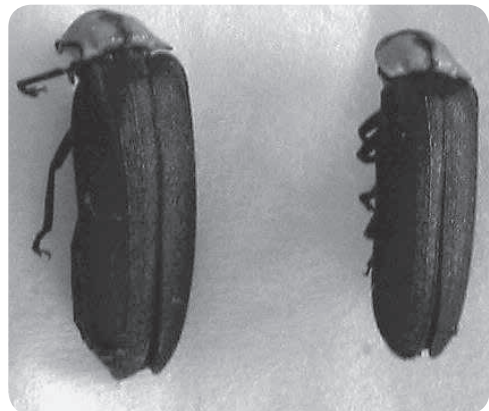
- ・地元の方の情熱に心うたれました。
- ・ホタルの遊飛を十分楽しめました。こんな身近に三種類のホタルが育つ環境づくりに努力されてきた地域の方もすばらしいと思いました。
- ・ゲンジの幼虫を初めてみることで感激です。ホタルが育つ環境づくりは大変だと思いますが、今後がんばってください。



羽化直後ゲンジオス



羽化寸前ゲンジメス



ゲンジメス↑

オス↑

写真は岡本勇氏提供



# 高島干潟の調査から見えてきたこと

齋藤達昭氏・岡山理科大学理学部准教授

岡山県の沿岸には、東は児島湾口から始まり、倉敷沖を通り、西は高梁川河口干潟につながる「吉備の穴海」とよばれる干潟が存在し、さらに西部にある寄島や笠岡の干潟ともつながり、現在の有明海に匹敵する大規模な干潟があった。しかし、干潟は人工的に陸地化が容易なために、岡山県沿岸でも干拓や埋め立てに利用されて大きく減少してきた。

近年、干潟の役割の重要性が再評価されて、干潟を保全しようとする動きが高まっている。

新岡山港から目と鼻の先にある高島という小さな島の東側では、干潮時に高島干潟が現れる。2008年度の夏からこの干潟に生息する生物について、市民といっしょにモニターリング調査を続けてきた。



齋藤 達昭 氏

- ・1961年生まれ
- ・兵庫県出身
- ・岡山理科大学理学部  
准教授
- ・岡山理科大学環境教育  
地域支援研究会事務局  
担当

高島干潟には、絶滅のおそれのある希少生物がまだ多く生息する。環境省のレッドリストでは、絶滅危惧ⅡB類2種、絶滅危惧Ⅱ類4種、準絶滅危惧12種の計18種が、岡山県のレッドリストでは、絶滅危惧Ⅰ類2種、絶滅危惧Ⅱ類8種、準絶滅危惧7種の計17種の生息が確認された。また、高島干潟は、干潟以外に生息する多くの水生生物にとっても、産卵や幼体の保育の場として一時的に利用されていること、冬場を中心に、渡り鳥の休憩やえさ場として利用されていることがわかった。海の水質の浄化作用についても、干潟に生息するアナジャコを中心とした干潟生物の食物網を通して貢献していることが明らかになった。その中でも、アナジャコはY字型の巣穴をつくり、個体が大きくなるにつれて、より太くて深い巣穴を沖に形成することが知られている。深い場合には、その巣穴は2.5mにも達する。アナジャコは酸素や有機物の取り込むために自分の巣穴へ海水を常に送り込んでいる。巣穴の表面には多くの細菌が共生し、有機物の分解を助けている。また、アナジャコの巣穴は、干潟にすむ生物にとって、一時的な隠れ家として利用されるだけでなく、多くの生物と共生関係を発展させ恒常的に活用されている。アナジャコは、干潟にとって最も重要な種であるが、減少傾向にあるといわれている。2014年の11月の巣穴調査では、成熟したアナジャコが、沖合25～35m以上の沖合から生息し、その平均密度は20匹/m程度であると推測された。



高島干潟の周辺では、百間川の河口水門増築工事に伴って、様々な工事が行われた。2011年の春に堤防を建設するために、北側の干潟部分で浚渫工事を行った後、2011年9月に台風12号が岡山を通過した際に、高島の砂浜と干潟の表層が5～10cm程度消失する現象が見られ、浚渫した部分は工事前と同様に水深が浅くなった。現在では、干潟の現れ方にも変化が見られるようになった。今までは高島干潟の北側から干潟が現れて、南に向かって次第に拡大していたが、現在では干潟の中央部から南で最初に干潟が現れて、北側は最後になってようやく干潟として現れるように変わった。このように、これらの工事に伴って、高島干潟の環境が変化し始めている。これらの変化がそこに生息する生物にどのような影響を与えるのかは未知数である。まだ豊かな生物相を維持している高島干潟を保全するためにも、今後も継続的な調査活動を進めていくことが必要である。また、学生や市民に対して、干潟の役割の重要性を認識させ、調査や保全活動に積極的に協力・参加してもらうためには、干潟での見学会などの啓発活動もさらに充実させていきたい。

写真は、高島干潟の全景と干潟に生息するアナジャコである。

## 2016年度環境活動団体助成・協働事業のご案内

1. 目的：岡山県内で環境保全活動を行っている団体に資金の面から援助することにより、環境問題の解決に寄与します。また、おかやま環境ネットワークとの協働事業の提案を募集し相乗効果が期待できる事業化を図ります。
2. 募集対象：目的に添ったいずれかの分野で意欲のある取り組みをしている団体であれば応募できます（当財団の会員に限定していませんが、入会をおすすめします）。ただし、申請は1団体1件とします。小・中・高等学校のクラブ活動等の場合は教師が申請することとします。当財団以外に助成の申請をしている場合、又は助成が決まっている場合は、その助成内容が重複しない範囲とします。
  - ・将来的に発展性のある活動を対象とします。
  - ・広く公開され、広報に努めていること。また、活動の成果が広く県民に普及し、県民の環境意識の向上につながり、環境保全・環境創造につながるもの。
3. 助成の対象となる活動：①. 調査研究、②. おかやま環境ネットワークとの協働事業、③. その他
4. 助成の対象となる実施期間：2016年4月1日～2017年2月28日
5. 助成対象費目
  - ①. 器具備品費：目的の達成に必要な器具、備品、書籍等（ただし、汎用性のあるものは対象外）  
※汎用性とみなすもの：パソコン、カメラ、携帯電話、草刈り機等
  - ②. 物品資材購入費：目的の達成のために用いる各種材料、部品、薬品、文具類等
  - ③. 借料：会場借料、車両借料、機械などのリース及びレンタル料等
  - ④. 印刷費：報告書、チラシ作成等にかかわる印刷費（コピー代含む）等
  - ⑤. 通信交通費：送料、移動費用等 ※電話代は対象外
  - ⑥. 謝金：外部講師・専門家などへの謝金 ※助成申請団体の構成員への支払は対象外、単価と人数を記入してください。
6. 助成額：1件あたりの助成額は、調査研究分野と協働事業提案は20万円、それ以外は10万円を上限とします。
7. 募集期間：2015年11月1日～12月15日午後5時必着 ※早めにご相談ください。
8. 応募方法：「助成事業・協働事業要望書」と「団体紹介表」に必要事項を入力の上、Eメールで送信ください。フォーマットは、ホームページからも入手できます。  
※協働事業につきましては、要望書提出後、別途内容の聞き取り確認をさせていただきます。
9. 助成の決定とその後の手続：選考は目的に沿った活動を重視し、必要性、将来性のある具体的な計画案であることを検討します。助成部会の審査を経て、2016年2月度理事会で助成額を含め助成の可否を決定し、その後選考結果を送付します。  
 決定通知を受けた団体は同時に送付する「申請書」と「誓約書」を事務局に提出してください。助成金は「申請書」と「誓約書」が提出された後、2016年5～6月にオルガ（岡山市北区奉還町1-7）で開催予定の『助成活動報告会』（参加は必須要件）参加後に、指定の銀行口座に振り込みます（それ以前の助成金交付希望は事務局にご相談ください）。
10. 活動報告など
  - ・助成を受けた全団体は助成活動終了後、「終了報告の手続き」に沿って「活動実績報告書」と「会計報告書」を提出し、『助成活動報告会』に出席し事業の成果を報告してください（必須要件）。調査研究の部門で助成を受けた団体は成果物（論文等関連資料）も提出し、報告会で成果報告をしてください（必須要件）。助成終了後に活動がその後どのようなになっているのかを、当財団より聞き取りさせていただく場合もあります。
  - ・成果物及び報告書は広く当財団のホームページ等で広報します。
  - ・成果物及び報告書は必ず電子媒体で提出してください（ただし、成果物の電子媒体での提出が難しい場合は、現物を提出してください）。また、活動内容を写した写真データも提出してください。
  - ・助成期間終了時に余剰金が生じた場合や、期限までに報告書類の提出がない場合及び申請内容以外で使用した場合は返金させていただきます。

2015年度体験プログラム

# 『みつばち農園学習エコツアー』

実際にはなかなか目にする機会の少ないミツバチの不思議な生態を観察し、命や自然の大切さ、持続可能な環境の大切さを学びます。

## 参加者募集

お申しいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。

- ◆日時：8月5日(水) 9時～17時解散予定
  - ◆行先：山田養蜂場(苫田郡鏡野町)
  - ◆内容：養蜂体験、風力発電所見学
  - ◆定員：40名 ※全員バスで移動します。
- ※応募者多数の場合は抽選、おかやま環境ネットワーク個人会員を優先します。参加の可否は郵送にてご連絡します(当選者には詳細案内を郵送します)。
- ◆申込：7月10日(金)までに下記参加申込書を郵送、ファックス、Eメールのいずれかでお申してください。申込後のキャンセルはご遠慮ください。
  - ◆応募資格：小学生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可
  - ◆参加費：1人2,000円(養蜂体験代実費含)、おかやま環境ネットワーク個人会員・同居家族は1,500円
- ※昼食持参  
 ※当日入会できます。個人会員は他の体験プログラムへ原則無料で参加できる特典有(年会費2,000円)。



### ◆スケジュール予定

- ※交通事情等により時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・9:00 コープ倉敷北出発  
養蜂体験、風力発電所見学
  - ・15:00 現地出発
  - ・17:00 コープ倉敷北着(予定)
- ◆持ち物等は別途参加予定者にご案内します。  
 ◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク  
 生活協同組合おかやまコープ倉敷エリア



◆お申込・お問合せは  
 公益財団法人おかやま環境ネットワーク  
 〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 (オルガ6階)  
 Tel・Fax: 086-256-2565 E-mail: kankyounet@okayama.coop  
 ※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などには行いません。

..... 切り取り線 .....

### 8/5 『みつばち農園学習エコツアー』 参加申込書

代表者	フリガナ氏名	年齢	歳	電話番号	
	携帯電話				
	住所 (〒 - )				
	おかやま環境ネットワーク 2015 年度個人会員ですか		はい ・ いいえ ・ 入会希望		
フリガナ氏名	年齢	歳	フリガナ氏名	年齢	歳



2015年度体験プログラム

# 『伊部つながりの森へ行こう』

## ～実り豊かな森を学ぼう～

伊部つながりの森にて、豊かな自然を体感し、自然に触れ合い、森の役割等について学びます。

### 参加者募集

お申し込みいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。



- ◆日時：8月7日(金) 8時30分～16時解散予定
- ◆行先：伊部つながりの森(備前市伊部)
- ◆内容：間伐・皮むき体験・木工クラフト・木製遊具体験等を予定
- ◆定員：40名 ※全員バスで移動します。  
※応募者多数の場合は抽選、おかやま環境ネットワーク個人会員を優先します。参加の可否は郵送にてご連絡します(当選者には詳細案内を郵送します)。
- ◆申込：7月10日(金)までに下記参加申込書を郵送、ファックス、Eメールのいずれかでお申込ください。申込後のキャンセルはご遠慮ください。
- ◆応募資格：小学生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。
- ◆参加費：大人600円、小中学生400円、おかやま環境ネットワーク個人会員と同居家族は無料  
※昼食持参  
※当日入会できます。個人会員は他の体験プログラムへ原則無料で参加できる特典有(年会費2,000円)。
- ◆主催：公益財団法人おかやま環境ネットワーク、生活協同組合おかやまコープ岡山西エリア

### ◆スケジュール予定

- ※交通事情等により時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・8:30 コープ大福発(受付8:15～)
- ・9:00 岡山駅西口発(受付8:45～)
- ・10:30伊部つながりの森着
- ・14:00 伊部つながりの森発
- ・15:30岡山駅西口着予定
- ・16:00 コープ大福着予定
- ※岡山駅西口の集合場所は、別途ご案内します。
- ◆持ち物等は別途参加予定者にご案内します。



- ◆お申込・お問合せは  
公益財団法人おかやま環境ネットワーク  
〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7(オルガ6階)  
Tel・Fax:086-256-2565 E-mail:kankyounet@okayama.coop  
※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などには行いません。

..... 切り取り線 .....

### 8/7『伊部つながりの森へ行こう』 参加申込書

代表者	フリガナ 氏名	年齢	歳	電話番号	
	携帯電話				
	住所	(〒 - )			
	おかやま環境ネットワークの個人会員ですか	はい ・ いいえ ・ 入会希望			
集合場所				コープ大福 ・ 岡山駅西口	
フリガナ 氏名	年齢	歳	フリガナ 氏名	年齢	歳

2015年度体験プログラム

# 『蒜山の百万年の自然の歴史を調べよう』

オドロキの自然環境が残る旭川源流で専門家の解説を聞き、高原と源流の豊かな自然を満喫しながら、自然観察をします。

## 参加者募集

お申し込みいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。

- ◆日時：8月9日(日) 8時～18時解散予定
- ◆行先：珪藻土露天堀場・津黒いきものふれあいの里・山乗溪谷・湯原ハンザキセンター
- ◆定員：40名 ※全員バスで移動します。  
※応募者多数の場合は抽選、おかやま環境ネットワーク個人会員を優先します。参加の可否は郵送にてご連絡します(当選者には詳細案内を郵送します)。
- ◆申込：7月10日(金)までに下記参加申込書を郵送、ファックス、Eメールのいずれかでお申込ください。申込後のキャンセルはご遠慮ください。
- ◆応募資格：小学生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。ウォーキングに適した服装、靴でお越しください。
- ◆参加費：1人500円(年齢関係無)、おかやま環境ネットワーク個人会員とその同居家族は無料
- ※昼食持参  
※当日入会できます。個人会員は他の体験プログラムへ原則無料で参加できる特典有(年会費2,000円)。
- ◆主催：公益財団法人おかやま環境ネットワーク  
旭川源流大学実行委員会  
生活協同組合おかやまコープ美作エリア



### ◆スケジュール予定

※交通事情等により時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。

◆集合場所：岡山駅西口オルガビル前

※全員貸切バスで移動します。自家用車での参加はできません。

- ・8:00 オルガ前出発(北区奉還町1-7-7)
- ・9:00 真庭センター出発(真庭市開田177-1)
- ・17:00真庭センター・18:00オルガ着(予定)

◆持ち物等は別途参加予定者にご案内します。

※昼食は別途1個500円で注文できます。

※7月30日以後の弁当のキャンセルはできませんので、ご注意ください。



### ◆お申込・お問合せは

公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 (オルガ6階)

Tel・Fax:086-256-2565 E-mail:kankyounet@okayama.coop

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外での使用や第三者への開示などを行いません。

..... 切り取り線 .....

## 8/9 『旭川まるごと探検隊』 参加申込書

代表者	刀ガナ氏名	年齢	歳	電話番号	
	携帯電話				
	おかやま環境ネットワーク 2015年度個人会員ですか		はい ・ いいえ ・ 入会希望		
	集合場所	オルガ・おかやまコープ真庭センター	弁当	必要 ( ) 個・不要	
住所 (〒 - )					
刀ガナ氏名	年齢	歳	刀ガナ氏名	年齢	歳

## 2014年度事業・決算報告並びに2015年度事業計画・予算書同封について

おかやま環境ネットワークの2014年度の事業報告・計算書類・役員名簿や、2015年度事業計画・予算、定款を掲載しています。ご査収ください。

## 環境家計簿レポート同封について

おかやま環境ネットワークと岡山市とが協働ですすめています「環境家計簿活動」の2014年度実績をまとめた『環境家計簿レポート』ができあがりましたので、会員とモニターの皆様と同封しています。ご査収ください。

## アマモシンポジウムのご案内

- ◆日時：10月10日(土)
    - ・アマモ種選別・種まき体験は10時～12時
    - ・シンポジウムは13時～17時
  - ◆場所：日生町漁協
  - ◆参加費：無料
  - ◆内容：
    - ・10時～  
アマモの種の選別作業と、船に乗って種まきをします。
    - ・13時～  
シンポジウム  
専門家による基調講演の後、笠岡工業高等学校をはじめ、県内の小中学校、高等学校の取り組み紹介や、団体等の取り組みを紹介し、意見交換をすすめます。
- ※上記は、現時点の予定です。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ご確認、お申し込みの上、是非ご参加ください。

## ニュースへのチラシ等の同封に関するお知らせ

おかやま環境ネットワークでは年4回(5・7・11・3月発行予定)会員の皆様にニュースを発送していますが、そのニュースに会員団体の各種イベントのチラシ等を同封することができます。同封希望がありましたら、発行前月の第2週末までに事務局へご連絡ください。

※メールニュースは毎月第2・4水曜日を基本に発行しています。メールニュースへ掲載希望がありましたら、毎月第2・4月曜日までに原稿を事務局に送信ください。

※特に「助成団体の対象事業」に関しましては、より広くお知らせをしていきたいと思っておりますので、是非ご連絡ください。

## 『ホタル団体活動報告集(仮称)』出版について

2016年3月5日(土)に『第13回おかやまホタルフォーラム』をオルガホールにて開催する予定です(詳細は別途お知らせします)。

その開催に合わせ、岡山県内の団体等の各種取り組みや調査データ等をまとめた『ホタル団体活動報告集(仮称)』を出版する準備をすすめています。

是非、県内でのホタルに関する各種取り組み事例や調査データ、写真等を、事務局にお寄せください。第二次原稿締切日：7月23日(金)。寄稿いただきました方には、冊子を進呈します。

## ◆ホタル団体交流会のご案内

7月4日(土)10～12時、オルガ5階会議室にて。県内各地の取り組み交流をすすめます。どなたでも参加できます。※参加される際には、事前にお申込ください。

## メールニュース会員募集中

おかやま環境ネットワークの情報や、会員団体のイベント情報等を掲載しています。配信希望の方はメールにて、件名:『メールニュース配信希望』とし、メールアドレス・お名前(必須)、所属団体・会社名(任意)を送信してください。

現在1,350名にご登録いただいています。

## 役員の変更について

6月6日開催の評議員会にて、下記役員が選任されました。

### ●新任

- ・宮本紀子評議員
- ・岡本秀雄監事
- ・赤坂光俊理事

### ●退任

- ・田中敦子評議員
- ・平林明成評議員
- ・赤坂光俊監事

## 会員募集中

おかやま環境ネットワークは、皆様からの会費、寄附、ボランティア活動で支えられています。ぜひ会員となり活動をご支援ください。

### 【年会費】

- 個人・団体：2,000円
- 企業等：20,000円
- 大学生・大学院生・高校生：無料

.....  
 2015年度会費をまだ納付いただ  
 いていない皆様に振込用紙を同封  
 しておりますので、お振り込みく  
 ださいよう、お願いいたしま  
 す(入れ違いでお振込みいただい  
 ておりましたらご容赦ください)。  
 .....

## 発行：公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026  
 岡山市北区奉還町1-7-7(オルガ6階)  
 TEL/FAX 086-256-2565  
 E-mail:kankyounet@okayama.coop  
 HP:http://www.okayama.coop/kankyounet/